

平成21年10月15日

各位

東京都中央区新川一丁目17番24号
 サムシングホールディングス株式会社
 代表取締役社長 前 俊守
 (コード番号:1408 大証ヘラクレス)
 問合せ先:取締役管理本部長 笠原 篤
 (電話番号:03-5566-5555)
 (http://www.sthd.co.jp/)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成21年8月期 第3四半期決算短信」の一部訂正について

平成21年7月15日に発表しました「平成21年8月期 第3四半期決算短信」の記載内容につきまして、一部誤りがございましたので、下記の通り訂正いたします。

なお、訂正箇所は「平成21年8月期 第3四半期決算短信」の該当ページ数の後、下線を付して表示しております。

>

記

1ページ

1. 平成21年8月期第3四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第3四半期	<u>3,436</u>	<u>3.1</u>	44	—	30	—	△45	—
20年8月期第3四半期	3,332	8.2	△66	—	△73	—	△52	—

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第3四半期	<u>3,397</u>	<u>1.9</u>	44	—	30	—	△45	—
20年8月期第3四半期	3,332	8.2	△66	—	△73	—	△52	—

3ページ

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

【訂正前】

(前略)

この結果、売上高は1,085,798千円、売上総利益は地盤改良工事における単価改善効果により328,008千円となりましたが、販売費及び一般管理費は支払報酬等管理費用の増加が影響したため、結果、営業損失は2,862千円、経常損失6,746千円となりました。しかしながら不動産事業からの撤退による販売用不動産の処分益13,594千円及び子会社整理損を特別損失として4,425千円を追加計上したこと等に伴い、四半期純利益2,842千円となりました。

(中略)

② 保証事業

平成21年10月の瑕疵担保責任保険導入を背景に、地盤総合保証制度「THE LAND」が他社との競争上優位性を発揮し、件数ベースでは堅調に推移しました。しかしながら商品スキーム変更に伴い、グループ会社間取引における費用収益の連結相殺処理が発生し、売上高ベースでは減少に転じました。

この結果、保証事業の売上高は42,711千円となりました。

(後略)

【訂正後】

(前略)

この結果、売上高は 1,071,324 千円、売上総利益は地盤改良工事における単価改善効果により 328,008 千円となりましたが、販売費及び一般管理費は支払報酬等管理費用の増加が影響したため、結果、営業損失は 2,862 千円、経常損失 6,746 千円となりました。しかしながら不動産事業からの撤退による販売用不動産の処分益 13,594 千円及び子会社整理損を特別損失として 4,425 千円を追加計上したこと等に伴い、四半期純利益 2,842 千円となりました。

(中略)

② 保証事業

平成21年10月の瑕疵担保責任保険導入を背景に、地盤総合保証制度「THE LAND」が他社との競争上優位性を発揮し、件数ベースでは堅調に推移しました。しかしながら商品スキーム変更に伴い、グループ会社間取引における費用収益の連結相殺処理が発生し、売上高ベースでは減少に転じました。

この結果、保証事業の売上高は 28,237 千円となりました。

(後略)

7ページ

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

【訂正前】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	
売上高	<u>3,436,790</u>
売上原価	<u>2,463,632</u>
売上総利益	973,158

(省略)

【訂正後】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)	
売上高	<u>3,397,469</u>
売上原価	<u>2,424,311</u>

売上総利益 973,158

(省略)

9ページ

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

【訂正前】

当第3四半期連結会計期間(自平成21年3月1日至平成21年5月31日)

	地盤改良事業 (千円)	保証事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,036,554	42,711	—	6,532	1,085,798	—	1,085,798
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	26,557	—	63,000	89,557	(89,557)	—
計	1,036,554	69,268	—	69,532	1,175,355	(89,557)	1,085,798
営業利益(又は営業損失)	(1,456)	21,739	—	(10,015)	10,268	(13,130)	(2,862)

当第3四半期連結累計期間(自平成20年9月1日至平成21年5月31日)

	地盤改良事業 (千円)	保証事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,281,172	144,323	1,000	10,294	3,436,790	—	3,436,790
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	71	62,508	—	225,300	287,879	(287,879)	—
計	3,281,244	206,831	1,000	235,594	3,724,670	(287,879)	3,436,790
営業利益(又は営業損失)	26,699	60,334	(5,942)	38,554	119,645	(75,424)	44,220

(注) 省略

【訂正後】

当第3四半期連結会計期間(自平成21年3月1日至平成21年5月31日)

	地盤改良事業 (千円)	保証事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	1,036,554	28,237	—	6,532	1,071,324	—	1,071,324
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	26,557	—	63,000	89,557	(89,557)	—
計	1,036,554	54,794	—	69,532	1,160,881	(89,557)	1,071,324

	地盤改良事業 (千円)	保証事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業利益(又は営業損失)	(1,456)	21,739	—	(10,015)	10,268	(13,130)	(2,862)

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日)

	地盤改良事業 (千円)	保証事業 (千円)	不動産事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業利益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,281,172	<u>105,001</u>	1,000	10,294	<u>3,397,469</u>	—	<u>3,397,469</u>
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	71	62,508	—	225,300	287,879	(287,879)	—
計	3,281,244	<u>167,509</u>	1,000	235,594	<u>3,685,348</u>	(287,879)	<u>3,397,469</u>
営業利益(又は営業損失)	26,699	60,334	(5,942)	38,554	119,645	(75,424)	44,220

(注) 省略

平成21年8月期 第3四半期決算短信

平成21年7月15日

上場取引所 大

上場会社名 サムシングホールディングス株式会社
 コード番号 1408 URL <http://www.sthd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年7月15日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 前 俊守

(氏名) 笠原 篤

TEL 03-5566-5555

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第3四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第3四半期	3,397	1.9	44	—	30	—	△45	—
20年8月期第3四半期	3,332	8.2	△66	—	△73	—	△52	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第3四半期	△5,729.33	—
20年8月期第3四半期	△6,567.34	—

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失が計上されているため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期第3四半期	2,380	712	29.7	89,102.45
20年8月期	2,763	760	27.3	95,011.49

(参考) 自己資本 21年8月期第3四半期 706百万円 20年8月期 753百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	4.8	72	—	50	—	△47	—	△6,018.16

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 1社 (社名 株式会社ユニテッド・インスペクタ) 除外 1社 (社名
ーズ)

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期第3四半期 7,926株 20年8月期 7,926株

② 期末自己株式数 21年8月期第3四半期 1株 20年8月期 1株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年8月期第3四半期 7,926株 20年8月期第3四半期 7,926株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。